

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ○全身運動、手指の微細運動の発達により探索活動が盛んになるので、安全に留意して十分に活動できるようにする。 ○食事・排せつ・睡眠・着脱など身の回りのことを自分でしようとする意欲を育て、生活習慣の自立を促す。 ○自分の思いや意欲を言葉で表現しようとする気持ちをはぐくむ。 ○模倣やごっこ遊びを通して友達との関係を広げる。 ○保育者のさりげない援助によって、自我を順調に形成させる。 ○喜んで礼拝に参加し、暗唱聖句や讃美歌を歌おうとする気持ちを育む。 	
期 月	I 期 (4 月・5 月)	II 期 (6 月・7 月・8 月)
ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい環境に慣れて安定して過ごせるようにする。 ○不安や要求を受け止められて、安心して自分の気持ちを表すことができる。 ○保育者に見守られながら好きな遊びを見つけて遊ぶ。 ○散歩や戸外遊びを通して自然に親しみ、のびのび遊ぶ。 ○喜んで合同礼拝に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達とトラブルが増えてくるが、保育者の仲立ちによって言葉で伝えられるようになる。 ○友達と遊ぶことを喜ぶ。 ○日常的な身の回りのことを自分でしようとする。 ○夏の遊びを楽しむ。 ○全身を使った遊びを十分に、健康に過ごす。 ○讃美歌を覚えて歌う。○お祈りをしようとする。○聖句と一緒に暗唱する。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○健康状態・発育状態を定期的、継続的に把握して健康の保持と増進に努める。 ○ひとりひとり子どもの気持ちを十分に受け入れ、保育者との信頼関係を築く。 ○安心できる保育室の環境を整え玩具などの媒体を適切にそろえる。 ○生理的な要求を満たし、食事・睡眠・排せつが安心してできるように生活の流れやしきたを配慮する。 ○好きな遊びがいつでもできるよう、環境を整える。 ○子どもがのびのび遊べるように安全に気を配り事故の予防に努める。 ○保育者といっしょに歌ったり手遊びをしたり体を動かしたりして、楽しく遊びながら、発達に応じた働きかけを行なう。 ○クラスの列に整列し、静かに礼拝の時間を過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ひとりひとりの甘えや要求を受け入れ安心して生活できるように生活の流れや環境を整える。 ○新しい環境に慣れて保育者や友達の名前がわかってかかわれるよう楽しい遊びを広げる。 ○保育者や友達といっしょに模倣遊びや再現遊びを繰り返し楽しむ。 ○友達と遊ぶ楽しさと合わせて自分の思いが通らないでけんかをしたり、泣いたり、怒ったりする気持ちをしっかり受け止める。 ○保育者の仲立ちによって相手の気持ちに気づき、待つことやがまんする経験を根気強く知らせていくようにする。 ○生活の流れがわかってきて自分でしようとする意欲を認め、さりげなく援助しながら自信をはぐくむ。 ○水遊びや砂や土を触って可塑性のある遊びを十分に楽しむ。 ○楽しくプールや水遊びをするため健康状態や安全には十分に留意し、疾病や感染症の把握を徹底して、発症の場合は適切に対処する。 ○月ごとの讃美歌や暗唱聖句を覚える。楽しんで歌うことができる。